

平成26年度町勢功労者

功績たたえ2人を表彰

長年にわたり町勢の推進に功労のあった方を表彰する、平成26年度町勢功労者の表彰式が1月5日、町中央公民館小ホールで行われました。

新年交賀会に併せて行われた同表彰式には、来賓の昆暉雄町会議会議長、鈴木俊一衆議院議員、黄川田徹衆議院議員、橋本英教衆議院議員、佐々木大和県議会議員、町内外の各界代表者ら173人が出席し、本町の発展に貢献した方々の功績をたたえました。表彰されたのは、産業功

労と統計功労でそれぞれ1人ずつの計2人です。

式では、佐藤町長から受賞者に表彰状と記念品が手渡され、受賞者代表の佐々木實行さんが「今回の表彰は、多くの皆さまのご指導・ご協力があったからこそ。誇るべき山田町の豊かな自然を守るため、森の番人として活動を続けていきたいと思います。町勢功労表彰の名に恥じることの無いよう、これからも努めてまいります」と謝辞を述べました。



統計功労
【統計調査員】

五十嵐まき子さん
(船越・67歳)



産業功労
【山田猟友会】

佐々木實行さん
(川向町・65歳)



受賞者を代表して謝辞を述べる佐々木さん

次期山田町総合計画

審議会委員の一部を公募します

町では、平成27年度に予定している山田町総合計画の策定にあたり、町総合計画審議会委員の一部を公募します。

総合計画は町の未来を創造し、進むべき方向を計画するまちづくりの基本となるものです。女性・若者などいろいろな視点からのご意見をいただき、町民皆さまとより良いまちづくりを進めてまいりますので、皆さまのご応募をお願いします。

- ▷募集人数 3人以内
- ▷応募要件 次の要件をすべて満たす人
 - ・町内に住所があり、町づくりへの関心が高い人
 - ・平成27年2月27日時点で満20歳以上の人

※公務員や議会議員、本町のほかの審議会の委員になっている人は除きます。

▷委員の仕事 町が開催する審議会(平成27年3月から平成28年3月にかけて3回開催予定)に出席し、総合計画

に関する意見を述べ、審議を行います。

- ▷任期 委嘱の日から2年間
- ▷報酬など 審議会に出席した場合は、町の規定により報酬と旅費を支給します。
- ▷選考方法 応募内容について審査し、選考します。選考結果は応募者全員に連絡します。
- ▷応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、持参または郵送にて提出
- ▷応募用紙の設置場所 町企画財政課または役場各支所に備え付けてあるほか、町ホームページからもダウンロードできます。
- ▷応募期限 平成27年2月27日

◆応募先・問い合わせ 町企画財政課政策推進係(〒028-1392山田町八幡町3番20号 ☎82-3111内線425/ファクス82-4989/Eメールkizai@town.yamadaiwate.jp) へどうぞ。

町長室から

JR山田線の三陸鉄道での運行が決まりました。大変難しい問題です。といいますのは現在、三鉄は利用客が少ないことから赤字路線となつています。そのため、県と沿線自治体が赤字分を負担しています。運賃もJRよりも割高になっています。三鉄の運行になるという事は、山田町も赤字負担金や料金の増額が発生するという事です▼そこで山田町は、復興するまでの一定期間負担金を無くして欲しい、と料金の激変緩和を主張してきました。移管金が5億円から30億円になりましたが、使い道の詳細は今後の各沿線自治体の議論に任せられます▼復旧後の問題は、いかに多くの方にご利用いただくかです。そうすれば赤字も少なくなり地元負担金も少なくなります。三鉄の運営で経費の削減などが進みます。いかに多くの町民がマイルール意識を持ち、少しでも多く利用するかがポイントです。

山田町長 佐藤 信逸